

ESGに関する取組みの進捗について

令和3年6月3日
国家公務員共済組合連合会

ESGに関する取組みの進捗について 1/3

① アクティブ投資(株式・委託運用)

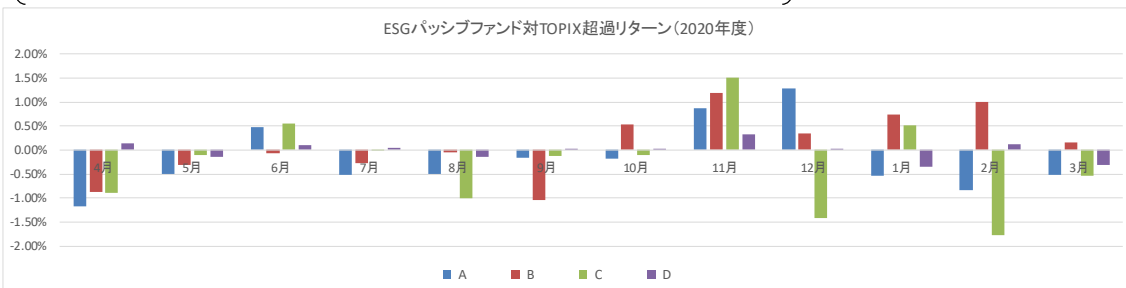
従来どおり、すべての運用委託先に対して、ESG考慮を明示的に要請し、評価・モニタリングも継続する

➤ 個別ファンドに対する総合評価のための評価項目に、「ESG要素の考慮状況」を新設

② ESGパッシブ投資(株式・委託運用)

- ESGインデックスの観測を継続する
- ESGインデックスの活用可能性・効率性について、関係者からの情報収集を含めて検討を継続する
- 国内株式以外のアセットについても、マネージャーエントリー受付時、ESGファンドも受け付ける旨、明示 **済**

ESGインデックスに関する月次モニタリング資料(抜粋)



外国株式・外国債券マネージャーエントリー募集要項 (連合会ホームページ掲載内容)

1. 募集対象商品

…近年の資産運用業界においては、長期安定的なリターン獲得の観点等から運用手法が多様化されております。当連合会では、この新たな潮流にも対応すべく、ESG要素の考慮を重視した戦略、… ESG指数に連動したインデックス運用等に注目しています。…

ESGパッシブファンドのこれまでのパフォーマンス推移(対TOPIXでの超過リターン)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度												2015年～最近	
							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年初リターン	期末リターン
A	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
B	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
C	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
D	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
参考: TOPIX配当込み指数リターン	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	

実績TE(BMとの乖離の大きさを計測する指標)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
B	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
C	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
D	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%

IR(投資効率を計測する指標)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
B	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
C	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
D	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%

③ ESG債券投資(委託運用・自家運用)

＜委託運用＞ 従来どおり、すべての運用委託先に対して、ESG考慮を要請し、評価・モニタリングも継続する

- 各国政府債に加えて国際機関債も購入できるガイドラインへ変更し、運用委託先が国際機関の発行するグリーンボンド等を購入できるようにする **済**

＜自家運用＞ 従来どおり、通常債と同様の条件であれば、前向きに購入を進める

- グリーンボンドプレミアムの観測、グリーンボンド指数等に関する情報収集を継続する

外国債券パッシブ運用のガイドライン(抜粋)

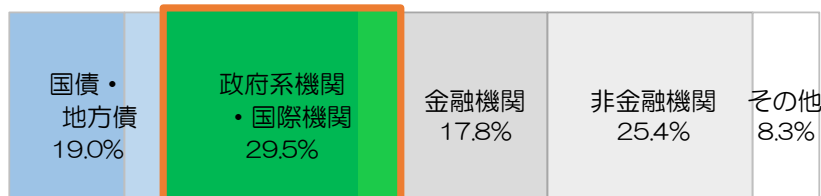
(信託財産の運用)

・・・信託財産を次に掲げるものに運用することができる。

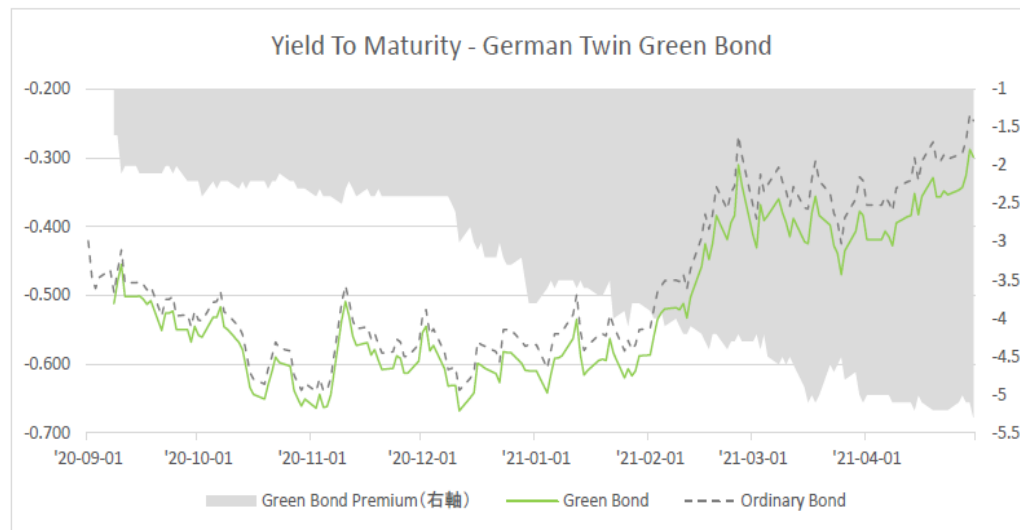
- (1) 国債、地方債及び当別の法律により法人の発行する債券
- (2) 国際機関が発行する債券及び政府系機関が発行する債券
- (3) 社債券及び特定社債券

・・・

(参考) 世界のグリーンボンド発行体 構成割合



グリーンボンドプレミアム等に関する月次モニタリング資料(抜粋)

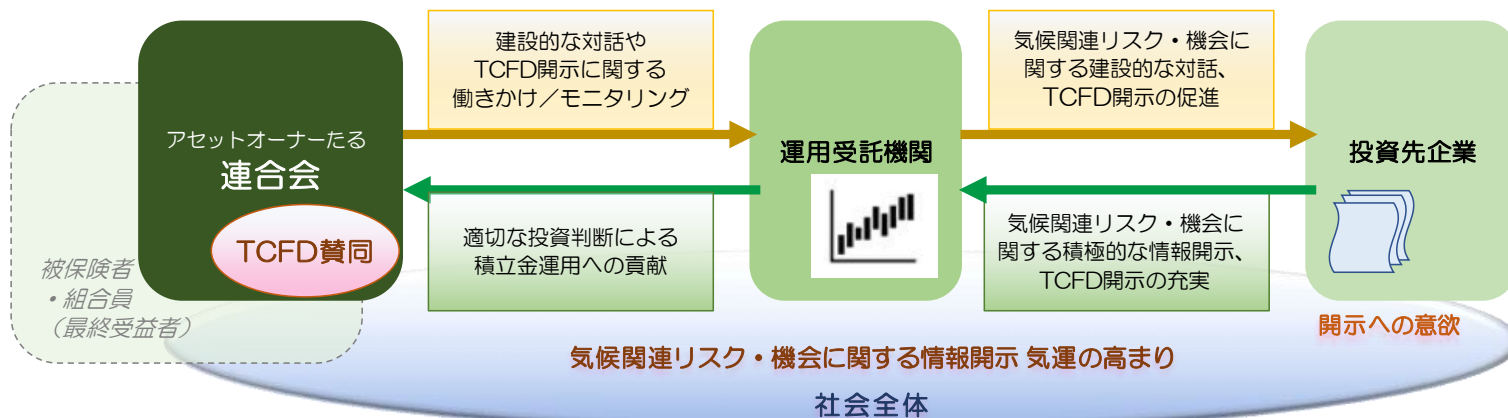


	'20-09-09	'20-09-30	'20-12-31	'21-01-29	'21-02-26	'21-03-31	'21-04-09	'21-04-16	'21-04-23	'21-04-30
グリーンボンドプレミアム(bp) (Green Bond - Ordinary Bond)	-1.6	-2.2	-3.8	-3.8	-4.3	-5.1	-5.1	-5.1	-5.2	-5.3

④ TCFD(気候関連情報開示タスクフォース)賛同

■ 特に「株式アクティブ投資」におけるリターン向上やリスク低減において、アセットオーナーが気候関連情報の開示を促すことが有効であるとの整理の下、賛同に向けて準備する **済**

- アセットオーナーの立場から、気候関連情報の開示を促進すべく、令和3年5月にTCFDへの賛同を表明
- TCFD開示を推奨する『コーポレートガバナンス・コード』改訂案のとおり、気候関連情報の開示は、企業のガバナンス強化と持続的成長へ結びつくとの認識



⑤ PRI(責任投資原則)署名

- 委託運用においては原則として、PRIに署名しているマネージャーを採用する **済**
- 将来的な署名も視野に、PRIの最低履行要件の引き上げや年次評価の厳格化等について、PRI事務局との対話も含め動向のモニタリングを継続する

運用マネージャーの採用基準について
(連合会ホームページ掲載内容)

1. 信託銀行又は投資一任契約に関する投資運用業を営む登録会社であること
2. 会社経営が安定的であること
- ...
9. 原則として、責任投資原則(PRI)に署名していること